

平成19年度 Global-COE 若手研究者発表会

日時：平成20年3月27日（木）9:00-
場所：生体調節研究所 1 階会議室

9:00-9:05 挨拶 小島 至

座長 岡島 史和

9:05-9:20 夏目 和歌（遺伝生化学分野）
Rab27エフェクターSpire1の解析

9:20-9:35 笠井 篤子（遺伝生化学分野）
インスリン分泌におけるGranuphilin
アイソフォームの機能的差異の解明

9:35-9:50 山田 聡子（細胞調節分野）
ベータセルリン δ 4の作用機構

9:50-10:05 中川 祐子（細胞調節分野）
セカンドメッセンジャーの
リアルタイムモニター法の確立

10:05-10:20 小林 雅樹（バイオシグナル分野）
インスリン分泌制御機構における
SHPS-1の機構解析

10:20-10:35 斉藤 直也（分泌制御分野）
内分泌顆粒局在フォスファターゼ
Phogrinのインスリン分泌・ β 細胞
増殖関連機能

10:35-10:45 休憩

座長 小島 至

10:45-11:00 大井 晋介（病態制御内科）
ネスファチン-1による摂食行動調節

11:00-11:15 梅澤 良平（病態制御内科）
ヒトNesfatin-1(NUCB2)遺伝子構造と
プロモーター領域の解析

11:15-11:30 小谷 武徳（バイオシグナル分野）
中枢神経系における受容体型チロシン
ホスファターゼPtproの局在とその機能解析

11:30-11:45 張 少娟（分泌制御分野）
低酸素環境感知発光プローブ
イリジウム錯体を用いた腫瘍イメージング

11:45-13:00 昼食

座長 山下 孝之

13:00-13:15 小田 司（遺伝子情報分野）
分子シャペロンHsp90による複製
ストレス応答の制御

13:15-13:30 関本 隆志（遺伝子情報分野）
損傷乗り越えDNA合成ポリメラーゼ制御機構

13:30-13:45 佐藤 幸市（シグナル伝達分野）
グリオーマの遊走抑制シグナルにおける
PTENと低分子G蛋白質の役割

13:45-14:00 茂木 千尋（シグナル伝達分野）
細胞外のプロトンを感じる
Gタンパク質共役型受容体の機能解析

14:00-14:15 大日方 英（機能分子生化学）
G2Aの機能解析に関する研究

14:15-14:30 岸 美紀子（機能分子生化学）
BRETによるBLTの多量体化の解析

14:30-14:45 高山 清彦（神経生理学）
ユビキタスプロモーターによる
プルキンエ細胞への遺伝子発現

14:45-15:00 飯塚 朗（神経生理学）
レンチウイルスベクターを用いたdelta2グルタミン
酸受容体欠損マウスのレスキュー

15:00-15:10 休憩

座長 北村 忠弘

15:10-15:25 北村 ゆかり（代謝シグナル解析分野）
The Roles of FoxO1 in Glucose Metabolism

15:25-15:40 Hye-Jin Kim（代謝シグナル解析分野）
Investigation of FoxO1's Function in
Pancreatic Cell Differentiation

15:40-15:55 村松 一洋（細胞構造分野）
レトロウイルスを用いたジーントラップ法
による新規遺伝子の同定と機能解析

・佐藤 隆史（細胞構造分野）
Revertible KO systemによる rab8
遺伝子欠損マウスの作製と表現型の解析

・上野 耕平（シグナルイメージング分野）
ショウジョウバエの甘味受容における
cAMP経路の関与

・松井 弘樹（臓器病態内科）
動脈硬化に対する遊離脂肪酸分画および
触媒酵素の病態意義の解明

・清水 岳久（臓器病態内科）
Notchシグナルによる血管石灰化形成の
分子メカニズム

連絡先：細胞調節分野 小島 至（内8835）